

## 基本施策の目標値の設定について（案）

基本施策のアンケートによる指標については、具体的なパーセント（数値）で目標設定するのは、現時点では論理的な根拠付けが困難（数値目標の設定には、継続してアンケートを実施してデータを集める必要がある）

今回の基本計画では、基本施策の目標値の方向性を3種類の矢印で設定し、視覚的にも分かりやすく表現したい。

## &lt; 設定方法 &gt;

- ・アンケートの現状値に対して、一定の基準を用いて矢印で表示（全体の尺度を統一するために基準が必要）
- ・基本施策は、市民アンケート回答者の半数以上が肯定的に評価することを目標とする。（「そう思う」「ややそう思う」の合計が50%より多い状態）

現状値(アンケート)	目標値	考え方
50%以上		半数以上の人が一定の評価をしており、今後も評価を維持するとともに、更に満足度を高めていく。
25%以上 ~ 50%未満		市民の評価や理解が一定の水準に達していない。50%に向けて上昇を目指す。
25%未満		市民からの評価が低い、または、理解が進んでない状況。早急な改善が必要で、大幅な上昇を目指す。

- ・なお、基準とする現状値のパーセント数字については、アンケート集計後に見直すこともある。